

川辺を眺める清楚な眼差し



この作品は、一九七九年（昭和五十四年）の「シオン」に連なる舟越保武の作品で、テレビ岩手が新社屋完成と開局十五周年を記念して、一九八四年（昭和五十九年）に庭園に設置したものです。

髪を後ろに束ね、杏の実を両手に握りしめている若い女性像ですが、本作について作者は「生硬な印象をさけるため、わずかに上体の向きに変化を与えています。題名の「杏」は、若い身体の新鮮な美を思っただけで名付けたものです。両手に持つ果実は、量塊のバランスを試みる意図も含んでのもです」と述べています。

テレビ岩手の庭園の他、世田谷美術館、静岡県立美術館、京セラ美術館にも設置されています。

